



テクノフェア2024

2024年9月24日
中部電力株式会社

テクノフェア2024

開催概要

テーマ：持続可能な未来に向けて ～脱炭素社会を目指して～

目的：当社グループの技術研究開発の紹介を行い、新たなパートナーをはじめ多くの皆さまにご理解いただく

日時：10月24日（木）、10月25日（金）

9：15～11：45（午前の部）

13：15～15：45（午後の部）

場所：中部電力株式会社 技術開発本部

住所 連絡先	〒459-8522 名古屋市緑区大高町字北関山20-1 TEL：052-621-6101（代表）
アクセス 方法	JR東海道本線「南大高」駅より徒歩7分 国道23号線共和ICより約5分 (注) 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



WEB展示：9月13日（金）～11月1日（金）

※メディアの皆さまへの内覧会（10月23日予定）につきましては別途ご案内いたします。



テクノフェア2024展示内容（一部）

水素・アンモニアのサプライチェーン構築

アンモニア混焼小型還流ボイラの開発

研究内容・目的

三浦工業株式会社とアンモニア混焼小型貫流ボイラの開発に取り組んでいる。中部電力ミライズを加えた3社にて製品仕様等を検討のうえ、早期に商品化し、お客さま設備の脱炭素化に貢献する。

展示のポイント

2024年8月に完成した産業利用向けアンモニア燃焼試験設備を公開するとともに、アンモニアの貯蔵から排ガス処理技術まで幅広く紹介する。

公開予定のアンモニア燃焼試験設備



お客さまとの接点拡大・価値提供

隔離栽培による持続可能な切り花栽培

研究内容・目的

土壌感染症の影響で化学農薬に依存した栽培が主流となっている切り花生産に、化学農薬を使用しない「隔離栽培」を用いた持続可能な農業生産技術を確立する。

展示のポイント

栽培方法を紹介するとともに、隔離栽培で栽培した収穫直前・収穫後のトルコギキョウを展示する。

トルコギキョウと栽培試験場での実験風景



(参考) 技術開発本部の概要

【施設・研究棟】



先端技術応用研究所



技術企画室・電力技術研究所



原子力安全技術研究所
(浜岡原子力発電所構内)



【所在地】

名古屋市緑区大高町字北関山20-1

【設立】

1965年6月

【研究所の構成】

○電力技術研究所

- 各事業会社の技術課題解決および事業基盤強化等に資する新技術調査・研究・開発

○先端技術応用研究所

- 新ビジネス・サービス創出およびソリューションサービス等に資する新技術調査・研究・開発
- 新技術等の利活用に関する市場調査

○原子力安全技術研究所

- 原子力発電の安全性・信頼性の向上等に資する新技術調査・研究・開発

【組織図】

技術開発本部



「経営ビジョン2.0」の実現に向けた重点7分野

- 再生可能エネルギーの拡大
- 水素・アンモニアのサプライチェーン構築
- 原子力発電の最大限活用
- エネルギープラットフォームによる価値提供
- データプラットフォームによる価値提供
- お客さまとの接点拡大・価値提供
- 資源循環事業の展開